

古酒ブランドの再興を踏まえた古酒プロモーション施策

沖縄県酒造組合

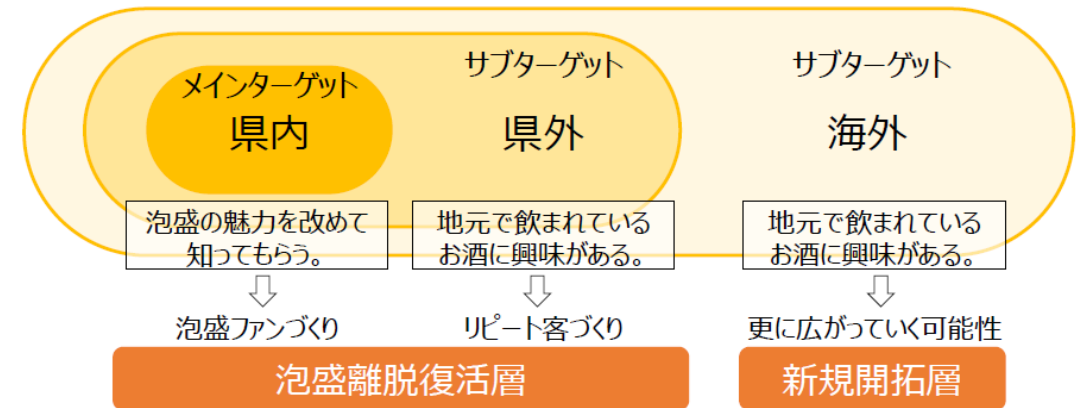
資料 6

【目的】

古酒文化の継承と発展を広く県民に伝えるため、9月4日は「古酒（コース）の日」として制定。県民及び県内・海外観光客の方々へ「古酒」のおいしさや魅力発信、古酒文化の認知、そして正しい古酒理解の向上を図るため、古酒の日イベントを開催し、その後の古酒を体験できる機会の充実を図っていく。

【古酒の日イベントの実施概要】

- 場 所： 那覇市パレット久茂地前 パレット広場
- 日 時： **9月4日（水） 15時～20時**
※オープニングセレモニー（16時30分予定）
- 内 容： ①「古酒の日」オープニングセレモニー
②古酒を中心とした47酒造所の泡盛試飲の開催
③古酒を中心とした泡盛即売会の開催
④古酒に合うフードの提供
⑤古酒に関連する酒器などの物販の開催



【古酒体験キャンペーン（仮称）の実施概要】

- 日 時： **9月4日～9月30日まで**
- 内 容： 県内の飲食店等で古酒の飲み比べキャンペーンを実施し、古酒を注文した際にその場で景品が当たるクローズド懸賞企画を開催。
- 店舗数： **150店舗予定（沖縄本島：120店、離島30店）**

【施策】	【ターゲット】	【シーン】	【効果】
売りにつけるCP戦略 古酒の日 及び古酒体験 キャンペーン	ネット予約No.1を誇る グルメサイトが有する 「飲食店・ホテルネット ワーク」を活用すること により、CP情報から来 店促進、古酒販売強 化へつなげる施策。 泡盛古酒キャンペーン 豊潤の時	県内／ 30～40代 働き盛りの男性 県外／ 30～40代 沖縄ファン層 海外／ 30～40代 沖縄ファン層	県内居酒屋 キャンペーン参加目標 10,000人 想定売り上げ 600万円

【本事業の狙い】

- ①県民をはじめ多くの観光客に、古酒の魅力や美味しさの理由、そして古酒そのものの価値の正しい理解（教育）を促しながら古酒の更なる認識充実をはかること。
- ②今後、ボジョレーヌーボーのように、この時期の風物詩として、9月を古酒を用いた施策月間とし古酒を盛り上げていくための泡盛業界施策として構築していく。